

第22回救助隊員資格認定訓練を実施しました。

令和6年11月12日（火）から11月28日（木）までの13日間、当消防局の内部研修として、「第22回救助隊員資格認定訓練」を実施しました。

この訓練は、救助隊員を育成し、各部隊の強化を図ることを目的としており、訓練に参加した15名は、様々な救出方法や救助資機材の取り扱いを学ぶと共に、迅速で秩序ある部隊行動を身につけ、多種多様な災害現場に対応する能力を高めました。

訓練参加隊員の中には、埼玉県警察広域緊急援助隊の隊員も含まれ、広域災害や大規模災害等、消防と警察が協同して対応することが必要な災害に備え連携を深めました。





高所にいる要救助者を担架に乗せ、地上へ降ろす訓練



交通事故により車内に要救助者が閉じ込められていることを想定した車両破壊訓練



低所（マンホール等）の要救助者を地上へ引き上げる訓練



消防局長から救助隊員の資格認定を受ける、訓練生15名のリーダーを務めた加藤隊員



～訓練に参加した加藤隊員のコメント～

今回の訓練は、私の消防人生においてとても重要なものとなりました。訓練では救助技術だけでなく、安全管理や隊員間の連携、隊長として見るべきポイントなど、多くのことを学びました。

今後はさらに向上心を持ち、訓練で学んだことを災害活動や後輩指導に生かして、業務に励んでいきたいと思っています。